

みんなの笑顔、発信オーライ！

広報

あくね

2015

12

No.827

(平成27年12月15日発行)

ひつとべ!
かごしま国文祭

丹宗律光展

第17回あくね洋画展

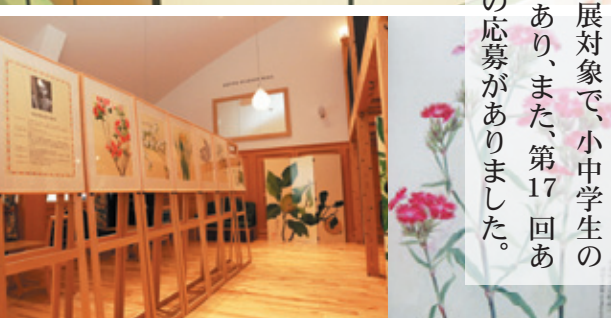
国民文化祭あくね洋画展

◇目次

- 02P 国民文化祭
- 06P まちのアルバム
- 10P 鶴翔ニュース
- 12P 市民表彰式
- 13P 市政ニュース
- 14P 市役所からのお知らせ
- 19P 暮らしの情報
- 22P うぶごえ・おくやみなど
- 24P あくねの元気者



かごしま国文祭 国民文化祭あくね洋画展・第17回あくね



国民文化祭あくね洋画展 第17回あくね洋画展 丹宗律光展

10月31日～11月8日

国民文化祭あくね洋画展は、小中高の学生が出展対象で、小中学生の部には1194点、高校生の部には96点の応募があり、また、第17回あくね洋画展は、一般の方が出展対象で、172点の応募がありました。

県内各地でかごしま国民文化祭が開催された中、本市においても10月31日から11月8日までの間、あくね洋画展が市総合体育館で、また、にぎわい交流館阿久根駅で丹宗律光展が開催されました。

～第30回国民文化祭・かごしま2015～
国民文化祭あくね洋画展・第17回あくね洋画展

～第30回国民文化祭・かごしま2015～
国民文化祭あくね洋画展・第17回あくね洋画展

国民文化祭あくね洋画展

小・中学生の部

応募総数1,194点

特別賞および特選10点、入選526点

(敬称略)

賞名	氏名	画題	学校・学年
文部科学大臣賞	堂前 映月	記憶とのおはなし	川内中央中 3年
国民文化祭実行委員会会長賞	東新 那威喜	あくねえき	阿久根小 1年
鹿児島県知事賞	小野寺 優麻南	風の通り道	田代小 6年
第30回国民文化祭鹿児島県実行委員会会長賞	松木 和奏	モンシロチョウがふかしたよ	高尾野小 3年
鹿児島県議会議長賞	波留 育美	午後の港	阿久根中 2年
鹿児島県教育委員会賞	鶴長 竜司	いけ	平尾小 1年
阿久根市長賞	川崎 光彩	無心で働く人	折多小 4年
阿久根市議会議長賞	尾原 由樹菜	写し出す空間	鶴川内中 1年
阿久根市教育委員会教育長賞	二反田 千尋	あたたかみのある武家屋しき	出水小 5年
鹿児島県美術協会会長賞	池田 丈児	メンガタスズメのえさくい	田代小 2年



文部科学大臣賞
堂前 映月 (川内中央中 3年)
『記憶とのおはなし』



国民文化祭実行委員会会長賞
東新 那威喜 (阿久根小 1年)
『あくねえき』

高校生の部

応募総数96点

特別賞および特選10点、入選86点

(敬称略)

賞名	氏名	画題	学校・学年
文部科学大臣賞	林 愛理	賛歌	大分県立芸術緑丘高 2年
国民文化祭実行委員会会長賞	曾木 胡奈美	朝日	鹿児島県立松陽高 1年
鹿児島県知事賞	高橋 佳菜	すいかの浮かぶプール	熊本県立第二高 3年
第30回国民文化祭鹿児島県実行委員会会長賞	中山 静華	光	鹿児島県立川内商工高 3年
鹿児島県議会議長賞	花月 啓祐	WOMAN	鹿児島県立松陽高 2年
鹿児島県教育委員会賞	塩鶴 京香	輝くひと	鹿児島県立川内高 2年
阿久根市長賞	中川 聖望	パレット	出水市立出水商高 2年
阿久根市議会議長賞	溝口 のぞみ	じいちゃんの水道	鹿児島県立川内商工高 2年
阿久根市教育委員会教育長賞	津崎 彩華	寝ている少女	熊本県立第二高 2年
鹿児島県美術協会会長賞	中山 翔	自転車	鹿児島県立薩摩中央高 2年



文部科学大臣賞
林 愛理 (大分県立芸術緑丘高 2年)
『賛歌』

国民文化祭実行委員会会長賞
曾木 胡奈美 (鹿児島県立松陽高 1年)
『朝日』



第17回あくね洋画展

(敬称略)

一般の部

応募総数172点

特別賞および特選18点

入選152点



あくね洋画大賞
石井 明子(出水市)
『万華鏡Ⅱ』



阿久根市長賞
蔵元 智子(鹿児島市)
『アンダルシアのひまわり』

賞名	氏名	画題	地区
あくね洋画大賞	石井 明子	万華鏡Ⅱ	出水市
阿久根市長賞	蔵元 智子	アンダルシアのひまわり	鹿児島市
阿久根市議会議長賞	樋渡 史生	工場・機械2	薩摩川内市
阿久根市教育委員会教育長賞	兵底由紀子	里の実り	伊佐市
委嘱作家賞	田中 燐子	わ(輪、環、把、和)	出水市
阿久根市文化協会会長賞	鬼塚 祐子	ぎよ、ぎよ、ぎよっ	出水市
県美術協会賞	川崎 昌子	漁り船	阿久根市
南日本新聞社賞	田原 淳	奇岩の前方は!!	出水市
奨励賞	高木 和枝	ある日の波止場	阿久根市
	江島 光生	蒲生のクス	伊佐市
	大山 寧江	時をかける少女	伊佐市
	平川 明子	窓Ⅰ	伊佐市
	橋本 武夫	漁港のロープ	出水市
	鮫島 和子	優雅な夜の食卓	さつま町
	梅田 正和	夏の思い出	出水市
	梅田 仲子	私の桜島	出水市
	川原田鶴子	パソ・ドフレ	鹿児島市
委嘱推奨(本洋画展において、特に優秀と認められた方を「委嘱作家」として推奨しています。)	西元 朝子	花の中で	薩摩川内市
	田中 絹子	ショーウィンドーⅠ	伊佐市
	通島 義信	或る夜明け	出水市
招待推奨(委嘱作家の中から、特に優秀と認められた方を「招待作家」として推奨しています。)	川崎 貴朗	虚無Ⅰ	鹿児島市
	白浜ゆかり	明日へ	鹿児島市
	内川 慶子	松林	始良市

第17回あくね洋画展の 審査員の方々の作品	氏名	画題	地区
	前畑 省三	肥後椿	鹿児島市
	武田 信雄	桜島（和田）	姶良市
	前田 友幸	大地	出水市

招待作家の方々の作品	氏名	画題	地区
	別府 威徳	天草五橋を見に行く	出水市
	吉田 耕一	日没	芦北町
	向吉 文男	アネモネ	鹿屋市
	内川 達	回想 P a r i s	出水市
	池上 寛子	飛ぶ	出水市
	藤原 和郎	夏が来ればシリーズ ガム風船	鹿児島市

内川達先生による作品解説も開催

あくね洋画展開催初日の10月31日には、市総合体育館で創元会鹿児島支部長の内川達^{うちかわいたる}さんによる作品解説も行われ、「全体的に創造性が豊かでレベルが高く、どれも見応えがある作品ばかりです。」と話されました。





にぎわい交流館阿久根駅ホールに
作品展示し、作品に見入る来場者

にぎわい交流館阿久根駅で、本市出身の日本画家、丹宗律光展が開催されました。駅ホールには、もがしなどいろいろな植物が描かれた13点の作品や高さ170cm、幅300cmの屏風2点が展示されました。訪れた方は、「とてもきれいに描かれて、見ていて癒されます。」と話し、鑑賞していました。



丹宗律光の作品の一部紹介



たうきんせん 唐金盞



なんてん 南天竹



もがし



れもん 檸檬



Q. 丹宗律光ってどんな人??

昭和8年には満州で日本画の講師となり、個展など開いて好評だったのですが、終戦により郷里に帰りました。終戦の年8月の大空襲により、郷里の家に保管されていた植物図鑑の原画

が焼失した。昭和5年頃には植物の写生をしているうちに植物に興味をおぼえ、今までの図鑑に見えない学術的で、しかも美術的な図鑑をつくることを思いついたのです。

昭和5年頃には植物の写生をして、卒業後は東京で月刊雑誌の挿絵や装丁の仕事に従事していましたが、その後美人画に転向しました。

丹宗律光は明治35年（1902）7月、阿久根村、町の丹宗

A. 阿久根市出身で おもに植物を描きつづけた日本画家

が灰じんに帰ってしまったので、律光は、昭和21年頃から高之口

に居を構えて再び植物図鑑の作成に取り組み、かたわら俳句の指導にもあたっていました。

昭和34年、日本の南の植物1000点近くを描きあげ、今度は日本の北の植物に取り組みため上京しましたが、翌35年（1960）には病のため再び帰郷しました。闘病1年の後、彼の終生の念願だった新植物図鑑は未完成のままこの世を去りました。享年59歳。

彼の一部分完成の植物図鑑の原稿は、昭和24年天皇皇后両陛下御巡幸の折、岩崎谷荘において天覧の榮に浴しています。



丹宗律光(たんそうりっこう)
1902-1960



ふるさとへの熱い思い 第33回関東阿久根会総会開催

11月15日、都内ホテルで、第33回関東阿久根会総会が開催されました。総会には、関東圏内に在住する本市出身の会員をはじめ、本市からは西平良将市長や木下孝行市議会議長、下園満商工会議所会頭、安田暢子市観光連盟理事長など関係者たち総勢約150人が出席しました。

今回、長年会長を務められた折田昭生前会長が退任し、新会長として就任した鳴川洋なるかわひろ一会長は、「故郷の阿久根の

ために精一杯頑張ります。」とあいさつされました。

また、同会から本市へ郷土募金として多額の寄付がありました。本市では、この貴重な浄財を市の活性化のために役立てていきます。

さらに、鳴川会長は、にぎわい交流館阿久根駅にピアノを寄贈され、「ピアノが活用され、多くの方でにぎわってくればうれしいです。」と話されました。

鳴川洋一会長がにぎわい交流館 阿久根駅にピアノを寄贈



駅に置かれているピアノの前に立つ鳴川洋一会長と西平良将市長

阿久根ロータリークラブが 市にAEDを寄贈



AEDを手渡す日笠山大会長(右)

11月3日、AFCポルトス主催のU-10少年サッカーフェスティバルが市総合運動公園で開催され、その開会式において、阿久根ロータリークラブが公園内の陸上競技場に自動体外式除細動器(AED)を寄贈しました。

日笠山大同だいたいクラブ会長は、「大会には県内外から多くの方が参加します。安心して施設を利用してほしいです。」と話されました。

市では3人目の地域おこし協力隊員 木ノ下涼さんに任命(市栽培漁業センター)

左から、寺地正吉 副市長、木ノ下涼さん、西平良将市長



11月、市では3人目となる地域おこし協力隊員として、木ノ下涼さん(薩摩川内市出身)を任命しました。木ノ下さんは、西目地区にある市栽培漁業センターで種苗生産や調査などの業務に携わりながら、水産業の振興にも取り組んでいきます。

木ノ下さんは、「阿久根市の豊富な水産資源を生かしながら市の発展に貢献できるように全力で頑張ります。」と意気込みを話されました。



多くの来場者で大にぎわい 第15回山下の風まつり開催

ステージイベントでは、音楽演奏や演芸披露が行われ、多くの来場者が楽しんでいました。



11 月22日、山下小学校で、第15回山下の風まつりが開催されました。会場では、地元でとれた野菜や菓子などの販売、作品展示、ステージで音楽演奏や山下三尺棒踊りなどの演芸披露が行われ、多くの来場者でにぎわいました。

まつり実行委員会代表の松元八重子さんは、「多くの方が来場し、とてもうれしいです。山下地区がにぎわうようイベントを続けていきたいです。」と話されました。

今年で64回目！ 阿久根市民駅伝に43チームが熱走

一生懸命に走り、チームの仲間たちをつないでいました。



11 月15日、市総合運動公園内で阿久根市民駅伝が開催され、43チーム215人の選手が健脚を競い合いました。優勝チームは、次のとおりです。

【男子】
阿久根中学校 男子A

【女子】
阿久根中学校 男子A

【小学生男子】
阿久根陸上スポーツ少年団A

【小学生女子】
阿久根陸上スポーツ少年団A

バスケットボール少年団が県3位 鹿児島県ミニバス選手権



11 月21日から23日までいちき串木野市総合体育館などで「第43回鹿児島県ミニバス選手権」が開催されました。阿久根バスケットボール少年団は、強豪チームがひしめき合う中、決勝リーグに勝ち進み、見事3位という好成績をおさめました。キャプテンの坂本龍童（りんと）さんは、「チームとして悲願だった決勝リーグに進出することができてうれしいです。これからも練習してもっと強くなりたいです。」と力強く話しました。

12月には、宮崎で行われる大会に出場するとのことで、今後も活躍が期待されます。

阿久根市長杯 家庭婦人バレーボール大会開催

白熱した攻防を繰り広げ、会場は盛り上がりっていました。



11 月15日、市総合体育館で、阿久根市長杯家庭婦人バレーボール大会が開催されました。参加した3チーム総勢約40人の選手たちは、コート内を駆け回り熱戦を繰り広げていました。家庭婦人バレーボール協会長の三好康子（みよこ）さんは、「経験・未経験は関係なく、みんなで楽しくプレーしています。バレーが好き、バレーを始めてみたいという方は大歓迎です。」と話されました。

なお、大会の結果は、1位桜、2位三笠、3位SKYとなりました。



鶴川内小で 「でんえんコンサート」開催



11月8日、鶴川内小学校で、同校PTAなど実行委員会の主催により、第16回でんえんコンサートが開催され、約150人が参加しました。児童たちによる振付に合わせた合唱や出水中央高校吹奏楽部による踊りを交えた演奏が披露され、会場は盛り上がりしました。5年生の入尾野^{いりおの}成^{なる}さんは、「練習どおりに本番で歌うことができました。会場の方々に楽しんでいただけて、嬉しかったです。」と話しました。

みんなで心を一つに♪ 小・中・高等学校合同音楽会



11月11日、市民会館大ホールで64回目となる市内の小・中・高等学校合同音楽会が開催されました。総勢505人の児童や生徒達は、日ごろから練習してきた合唱やバンド演奏などを伸び伸びと披露していました。折多小学校6年の釣井優斗^{つうい ゆうと}さんは、「低音と高音のバランスをとるのが難しかったけど、本番では練習どおりの成果を出すことができました。もっと歌が上手になりたいです。」と話しました。

脇本小で「みそ作り」体験学習



11月12日、脇本小学校3年の児童24人が、みそ作り体験活動を行いました。みそ作りを指導したのは生活改善グループの京田敏子さんと園田昭代さんで、京田さんは「作り方を知ることにより、みそをもっと好きになってほしいです。」と話されました。また、体験した濱崎^{はまさき}美幸^{みゆき}さんは、「麴と大豆を混ぜるのに力が要り大変でしたが、よくできたと思います。家でも作りたいです。」と話しました。

自衛隊が西目小に 「南極の氷」を贈呈



11月5日、自衛隊鹿児島地方協力本部が西目小を訪れ、南極から持ち帰った氷を贈呈しました。自衛隊職員は、南極での活動を紹介し、児童たちに氷を触れさせると、「つぶつぶとした手触りなのは、氷の結晶の間に空気の粒がたくさんあるからです。」と説明しました。6年生の本有^{もとゆう}未^みさんは、「南極の知識を深めることができ、実際に氷も触ることができて貴重な体験ができました。」と話しました。贈られた氷は、理科の実験で活用されとのことでした。

大川中学校 ながしま造形美術展に出展



10 月17日から11月15日まで開催されたながしま造形美術展（長島町）に大川中学校の全校生徒21人による作品が出展されました。およそ1000個のペットボトルキャップを組み合わせて絵や文字を描いたもので、2年生の野村萌さんは、「制作に1か月以上かかり大変でしたが、みんなと力を合わせ完成させました。いろいろな方が観てくださって楽しんでもらえて、頑張ったかいがありました。」と話しました。

インフルエンザ予防消毒液 市内の幼稚園などに寄贈



11 月19日、北薩法人会阿久根支部が、社会貢献活動の一環として、市内8か所の幼稚園、保育園、認定こども園にインフルエンザ予防消毒液を寄贈しました。
支部長の太田泰寛さんは、「これからの時期はインフルエンザが流行してきます。特に小さい子ども達は高い確率で感染するので、子ども達には感染しないよう毎日予防に努めてほしいです。」と話されました。

第2回あくね環境志民フォーラムが 市民会館などで開催



▶高松川で行われた水辺に親しむイベント「じゃぶじゃぶ」。参加者たちは川の上流付近のおとんぼの滝へ行くまでの間、イベントを楽しみました。

11 月7、8日に「あくね森里川海連環と地域資源・エネルギー」をテーマに、第2回あくね環境志民フォーラムが（一社）あくね夢のまちプロジェクトの主催で開催され、延べ約600人が参加しました。
7日には、海洋冒険家の八幡暁氏や高知大学名誉教授の山岡耕作氏を招き、水辺に親しむ体験イベント「じゃぶじゃぶ@高松川」や市内中学校生らを対象にカヌー体験がこなわれました。
また、8日には、市民会館で環境省「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクト



▲環境に関する講演会も開催され、多くの方が来場し聴いていました。

チーム員の岡野隆宏氏や大和総研調査本部主席研究員の河口真理子氏の講演、公開討論会がおこなわれ、最後に主催者の中村健二郎代表理事が「あくね夢のまちビジョン2050」を発表しフォーラムは閉会しました。
フォーラムの詳しい内容はウェブサイト「あくね環境志民フォーラム」をご覧ください。
なお、（一社）あくね夢のまちプロジェクトでは、阿久根を元気にしたい志民を会員として随時募集しているとのこと。



鶴翔高校の“いま”を伝える！

鶴翔 News Vol. 8

Topic 「 **祭り** 」

阿久根市内唯一の高校「鶴翔高校」。
そこで過ごす生徒たちの素顔に迫ります。
今回は、「各種祭り」などに関することを紹介します。



元気で丁寧な接客が高評価



丁寧な接客を行いながら、積極的に商品をPRしました。

販売 売甲子園とは、高校生が企画・開発した商品を販売し、売上、利益、接客、アイデアの審査点に加え、お客様からの投票数を加えて、総合的な販売力を競うものです。

今年初の全国大会として、全国33校、39チームが、高崎市の特設会場に集まり、テントを連ねて競い合いました。

今大会では、「鶴翔コロッケ」に加え、阿久根を代表する海の幸、アジを使用した「アジ茶漬け」を新たに開発して販売しました。

特にアジ茶漬けは、魚介の香りが口に広がりながらもさっぱりとした味わいであることから、海に面していない群馬県の方々に大変好評で、飛ぶように売れていきました。

その結果、地域をPRするという大会テーマに沿っていることや元気で丁寧な接客が非常に高く評価され、準優勝を獲得しました。

参加した2年生の岩崎伊緒里さん（阿久根中出身）は、「出店する前は全国の高校生たちを相手にすることが自分たちの商品がどれだけ通用するのかとても不安でした

が多くの方々が鶴翔ブースにお越しくださり、とってもうれしかったです。阿久根市や鶴翔高校のことを十分にPRできたと思います。」と話しました。また、西垂水武教諭は、「多くの出店がある中、準優勝できたことは、生徒たちにとっても本校にとっても大きな自信になりました。今後も阿久根の食の魅力を広めていきながら、地域をもっと元気にできるように継続して活動していきたいです。」と話されました。

これからも食農研究同好会の積極的な活動が期待されます。



会場は10万人の来場客で
大にぎわいでした。



見事、準優勝した食農研究同好会の皆さん

全国準優勝「熱血！販売甲子園」

11月21日・22日、群馬県高崎市で「第8回熱血！高校生販売甲子園」（全国大会）が行われ、食農研究同好会9名の生徒が出場し、見事準優勝に輝きました。



かごしま国文祭で「山田楽」を披露



教わったことを堂々と演技を披露する生徒たち

鹿 児島県内で開催された「第30 回国民文化祭・かごしま2015」のうち、10月31日の鹿児島アリーナのウェルカムイベントに、また、11月3日のアミュープラザ鹿児島でのアミューステージに生徒たちが出演し、本市の伝統芸能の1つである山田楽を披露しました。

山田楽は、これまで協本地区の小中学校の児童生徒や保存会の方々が演技するもので、高校生が演技することはありませんでしたが、今回、保存会の松崎勝雄さんをはじめ、多くの方々から協力を得たことで、無事演技することができました。

今回のリーダー役である「親鉦（おやがね）」を担った余宮あみかさんをはじめ、1年生を中心に、今後は高校でも活動していきたいと意気込んでいます。



“食”に感謝 豊穡祭

11 月18日、雨に見舞われながらも農業系学系学全員と総合学科の3年生を交えて恒例の豊穡祭を実施しました。総合学科の北平裕太郎さん（鶴川内中出身）は、「友達と一緒に食事ができて有意義な時間でした。」

と話しました。学校で生産したお米や野菜をいただき、生徒たちにとって、あらためて命の恵みをかみしめたひとときとなりました。



“笑い”がテーマ 飛翔祭



11 月13日、14日の2日間、「飛翔祭」と銘打ち、「笑い」をテーマに、第11回飛翔祭が開催されました。短い準備期間の中、1年生は展示発表、2年生はステージ発表やバザー、3年生はバザーや農産物販売を行いました。ステージ発表は各クラスや有志団体の趣向を凝らした発表に、会場はおおいに盛り上がりしました。展示も創意工夫した作品が多く、来場者の注目をあびていました。

また、雨の中、農産物即売会やバザーにも近隣の方々が大勢来ていただき、大盛況でした。

NEWS
プラス1



プロから学べ スパイス講習



10 月30日、専門高校活性化プランの一環として、ハウスのスパイスマスター野田佳支子さんをお招きして、地域の方々も十数名参加しながら、スパイス講習会を行いました。

午前中は、スパイスの歴史や効果を学び、数種類のスパイスを混ぜオリジナルのカレー粉を作る体験をし、午後は、食品技術科2年生を対象に、鹿肉のスパイスカレーなど香辛料をふんだんに使用した6種類のレシピで実習に取り組みました。

食材に合うスパイスを自分で探すことはスパイス活用の一つの楽しみであることを学び、生徒それぞれの食に関する感性を刺激することができ、有意義な講習会となりました。

平成27年市民表彰式



市政発展に多大な功績

市民表彰式

12人が受賞



11月6日、阿久根市役所本会議場
で平成27年市民表彰式が盛大に
行われました。

表彰式では、地方自治や産業経済
教育文化などの分野で市政発展に多
大な貢献のあつた12名が表彰されま
した。

被表彰者は、次のとおりです。

(敬称略)

市民特別表彰

■地方自治部門

▽鳥飼 光明

市議会議員4期13年1か月

功労者表彰

■地方自治部門

▽石澤 正彰

市議会議員2期5年10か月



受賞者を代表して謝辞を述べる中津瀧進さん

▽松永 泰子

市公平委員2期8年

▽中津瀧 進

市代表監査2期8年

▽赤木 勝久

市固定資産評価審査委員5期15年

▽黒崎 義久

中村区長勤続5年

▽平 忍

浦区長勤続10年

▽木原 榮次

大尾区長勤続8年

▽中野 茂

尾原区長勤続10年

■産業経済部門

▽若松 光志

地域商工業の発展及び商店街の
振興に貢献

■教育文化部門

▽川崎 勲

私財を投じて尾崎美術資料館を
建設されるとともに、阿久根市
文化協会会長として本市の文化
の振興に貢献

▽落 宣一(故人)

阿久根市陸上協会役員ならびに
阿久根市ソフトボール協会役員
として本市のスポーツ振興と発
展に貢献

市税などの納税優良団体

11月2日、区長会中期総会時に、
計12区に対して、表彰を行
いました。

- ▽馬見塚区
- ▽落 区
- ▽宮原区
- ▽桑原城下区
- ▽長谷区
- ▽尾原区
- ▽米次区
- ▽東牧内区
- ▽大下区
- ▽丸内区
- ▽大洲川区
- ▽小瀬区



各区へ西平良将市長から表彰状が手渡されました

今後ともどうぞ
よろしくお願いします



地域高規格道路「北薩横断道路」整備促進地方大会開催



道路の必要性を発表する高村和恵阿久根市女性団体連絡協議会会長

10月29日、阿久根市民会館で、地域高規格道路「北薩横断道路」整備促進地方大会が開催されました。本大会は、霧島市・薩摩川内市・出水市・さつま町・長島町・阿久根市の4市2町で構成する北薩空港幹線道路整備促進期成会が主催したものであり、各市町から総勢約800人が集まり、盛大に開催されました。

北薩横断道路は、北薩地区と鹿児島空港を結ぶ重要な道路であることから、早期完成に向けては、地元住民から道路の必要性を発信することが重要となります。今大会では、阿久根北IC周辺と高尾野ICを結ぶ阿久根高尾野道路（仮称）の整備に向けた各市町の参加団体の意見や要望が発表され、本市からは、女性代表

北薩横断道路概要図



として阿久根市女性団体連絡協議会会長の高村和恵さんと地元中学生代表として鶴川内中学校1年の遠矢あかりさんが、道路への期待や地域の未来像などを意見発表されました。

阿久根市肉牛枝肉共進会開催 最優秀賞に松元昭継さん



11月13日、スターゼンミートプロセッサー（株）阿久根工場で、阿久根市肉牛枝肉共進会が開催されました。肉牛の飼養管理技術の向上を目指し、出品された肉牛の品質を競うものです。今年も、鶴翔高校を含め、市内の畜産農家が丹精込めて育てた28頭の牛が出品され、最優秀賞に松元昭継さん（古里区）の「隆幸」が選ばれました。そのほか優秀賞受賞者は次の3人です。（敬称略）

【最優秀賞】松元昭継（古里区）

【優秀賞】

- ①（株）マル善（松ヶ根区）
- ②石澤豊樹（八郷区）
- ③（株）マル善（松ヶ根区）

1月18日(月)から始まります

市県民税

国民健康保険税
介護保険料
後期高齢者医療保険料

申告受付

※問い合わせ先

市税務課課税係

☎ 0996(73)1203



平

成28年1月1日現在で阿久根市に住所のある方は申告しなければなりません。ただし、次に該当する方は申告の必要はありません。

① 所得税の確定申告をする方

(専従者含む。)

② 給与収入のみの方で、勤務先で年末調整がされ、源泉徴収票を交付された方(勤務先から市に報告書が提出されます。)

③ 公的年金収入のみでその額が一定額以下の方(詳しくは各世帯に配布してありますチラシの「市県民税の申告判定フローチャート」をご確認ください。)

また、国民健康保険・後期高齢者医療保険に加入している方は保険税(料)の軽減判定に必要なため、所得の有無にかかわらず申告が必要です。

公的年金収入のみの方で右記の③以外の方は、所得税・市県民税が課税される場合がありますので、年金支払機関から送付された「公的年金源泉徴収票」をお持ちになり申告してください。

申告受付日程表

月 日	区 名	時 間
1月18日(月)	尻無(旧尻無上)	9:30 ~ 11:00
	尻無(旧尻無中)(旧尻無下)	13:30 ~ 16:00
1月19日(火)	仲仁田	9:30 ~ 11:30
	中屋敷	
	的場	
	川畑中	
	牛之浜	13:30 ~ 15:30
1月20日(水)	大川島	9:00 ~ 11:30
	馬見塚	
	栢	
	落	
	飛松	13:15 ~ 14:45
	高之口	15:00 ~ 17:00
1月21日(木)	佐潟	9:00 ~ 11:00
	陳之尾	13:30 ~ 14:30
	大下	15:00 ~ 16:30
	長野	13:30 ~ 14:30
	弓木野	15:00 ~ 16:00
1月22日(金)	尾崎	9:00 ~ 11:00
	山下馬場	14:00 ~ 17:00
	遠矢	
1月25日(月)	簡田	9:30 ~ 11:30
	内田	13:30 ~ 15:00
	大林	15:30 ~ 16:30
1月26日(火)	米次	9:30 ~ 11:00
	尾原	
	田代中	9:30 ~ 11:00
	田代下	
	横手	13:30 ~ 15:30
	宮原	
	梶	

月 日	区 名	時 間
1月27日(水)	牟田	9:00 ~ 11:00
	木佐木野	13:30 ~ 14:30
	丸内	9:30 ~ 11:00
	羽田	13:30 ~ 14:30
	桑原城上	15:00 ~ 16:00
	桑原城下	
	長谷	
1月28日(木)	桐野下	9:30 ~ 11:30
	脇本浜	13:30 ~ 16:00
	脇本馬場	
1月29日(金)	永田上	9:30 ~ 11:00
	永田下	13:30 ~ 16:00
	折口東	
2月1日(月)	黒之上	9:00 ~ 10:30
	松ヶ根	11:00 ~ 11:30
	小漣	13:30 ~ 14:30
	深田	9:30 ~ 11:30
	八郷	13:30 ~ 15:00
2月2日(火)	瀬之浦上	9:30 ~ 11:30
	瀬之浦下	13:30 ~ 15:30
2月3日(水)	黒之浜	9:00 ~ 11:30
	大谷	
	槇之浦東	13:30 ~ 15:30
2月4日(木)	槇之浦西	
	古里	9:00 ~ 11:30
	町	13:30 ~ 15:30
2月5日(金)	浜	
	大漣	13:30 ~ 15:00
	下村	9:00 ~ 11:30
	上原	
	桐野上	13:30 ~ 15:00
	大漣川	15:30 ~ 16:00

※申告には、収入、経費、控除などがわかる資料と印鑑が必要です。

※受付当日に都合の悪い方は、3月1日から15日(土日を除く。)まで、市税務課で申告を受け付けます。

※申告会場については、各世帯に配布したチラシや区の放送などでご確認ください。

※市県民税申告のご案内は、今年度から全世帯にチラシを配布しお知らせすることとしました。申告の必要の有無については、チラシの内容をお確かめください。

平成28年度 保育所・認定こども園 利用申込のご案内



■市内保育園または認定こども園一覧

区分	名称および所在地	利用定員	電話番号	保育時間	延長保育	一時保育	乳児保育
公立	みなみ保育園 (西目2086)	70人	0996-72-0473	午前7時30分～午後6時30分	午後6時30分～午後7時	あり	あり
私立	阿光保育園 (鶴見町162)	120人	0996-73-1775	午前7時～午後6時	午後6時～午後7時	なし	あり
	おりた保育園 (折口1633-3)	60人	0996-75-0170	午前7時～午後6時	午後6時～午後7時	あり	あり
	文旦保育園 (脇本637)	90人	0996-75-3310	午前7時30分～午後6時30分	午後6時30分～午後7時	あり	あり
	みどりが丘保育園 (赤瀬川887-1)	60人	0996-73-3280	午前7時～午後6時	午後6時～午後7時	あり	あり
	蓮華保育園 (波留458)	90人	0996-72-0043	午前7時～午後6時	午後6時～午後7時	あり	あり
認定こども園	認定こども園 阿久根めぐみ保育園 (波留5465-1)	90人	0996-72-0431	午前7時～午後6時	午後6時～午後7時	あり	あり
	認定こども園 あくね園 (塩浜町1-115)	125人	0996-72-1582	午前7時～午後6時	午後6時～午後7時	あり	あり

※認定こども園の幼稚園部分を希望される方は、直接、認定こども園にお問い合わせください。

※利用定員は変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

平成28年4月1日以降に
保育所・認定こども園
(保育部分)へ継続・新規入
所を希望される保護者に対し、
入所申込の受付を実施してい
ます。

■受付期間および時間

12月7日(月)～25日(金)まで
(土日祝日は除く。)

・午前8時30分～正午
・午後1時～午後7時

■申込場所

生きがい対策課
児童対策係

(市役所1階⑤番窓口)

■申込方法

【継続】

平成27年12月現在で、保育
所または認定こども園に入所
されている施設を通じて、申
請書(現況届)を配布してい
ます。必要書類を添えて提出
してください。

【新規】

生きがい対策課児童対策係、
大川出張所、三笠支所に申請
書一式を備え付けています。
必要書類を添えて提出してく
ださい。

■入所資格

保護者が働いているなどの理由
で、家庭内で十分な保育ができな
いと認められる子どもが対象とな
ります。

▼父母共に働いている場合(内職
も含む)

▼妊娠・出産

▼介護・看護

▼保護者の疾病・障がい

▼災害復旧

▼就学(保護者)

▼虐待やDVのおそれがあること

▼育児休業取得中に、すでに保育

している子どもがいて継続利用

が必要である場合

▼その他、市が認めた場合

■入所などの決定

入所申請書を提出していただい
てから、市で保育の認定を行い、
保護者の希望や保育園の状況など、
利用調整してからの決定となりま
す。ただし、入所条件に合致しな
い場合は入所できませんので、あ
らかじめご了承ください。

■その他

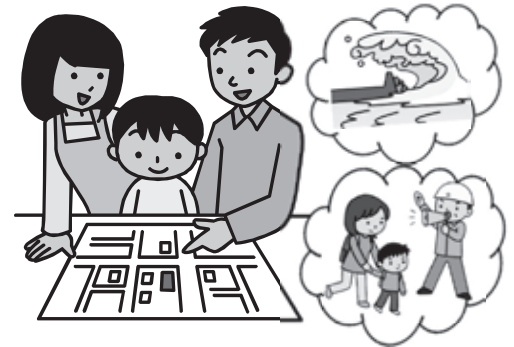
入所手続きに不明な点などがあ
りましたら、お問い合わせくださ
い。

※申込・問い合わせ先

生きがい対策課 児童対策係

☎0996(73)1248

地震・津波に対する避難訓練を実施しました



今後も継続した取組と備えを！

11月8日、市内全域を対象に地震・津波の防災訓練が実施されました。

今回の訓練は、甕島列島東方沖で地震（震度5強）が発生し、それに伴い、本市を含む東シナ海沿岸に高さ4mの津波が襲来するとの想定で行われ、各地域では、津波警報のサイレンを合図に、地域で定められた一時避難場所への避難が実施されました。

日頃から市の防災マップを活用し、地域や家族間で地震による津波が発生した場合、どこに避難すればよいか確認し合うなど、今後とも継続した取組をお願いします。

また、市では自主防災組織や防災に関する出前講座の申込を随時受け付けています。ぜひご活用ください。

■次のような場合には避難を！

- ・市からの避難指示があったとき
- ・津波、土石流、がけ崩れ、地すべりなどの恐れがあるとき
- ・近隣で火災が発生し、他の建物等へ燃え広がる恐れがあるとき
- ・自宅で火災が発生し、火が天井まで燃え移ったとき
- ・建物が倒壊する危険があるとき
- ・危険物が爆発する恐れがあるとき

■津波の特徴

- ・水深が深いほど速い
- ・2度3度と繰り返して来る
- ・海岸の形状により予想以上の高さになる

■津波から避難する際のポイント

- ・揺れの程度で自己判断しない
- ・原則、避難に車は使用しない
- ・山の斜面への避難はしない
- ・「遠く」よりも「高く」逃げる

※問い合わせ先

市総務課 危機管理係

0996(73)1210

【第18回】消費

生活コーナー 『詐欺』 還付金詐欺 マイナンバー制度詐欺

今回は、「詐欺」についてです。

市内で相談が増加している詐欺的な事例や今後被害が増加することが予測される事例の手口と対策について紹介します。

事例①【還付金詐欺】

▼手口 市役所などの公的機関を名乗り、医療費の還付金があり書類を送ったが届いているかを聞いてきます。手続期限は過ぎていますが、特別に振込手続をしてあげるので金融機関から電話をさせると言います。しばらくして金融機関を名乗る電話があり、最終的に携帯電話を持ってATMへ行かせ、入金手続と言って操作を指示し、こちらのお金を振り込ませます。

▼対策 無視してください。公的機関が還付金の手続を電話だけで行うことやATMに行き口座にお金を振込むように言うことは絶対にありませんので、「ATM」や「携帯電話」などの言葉が出たら詐欺だととらえ、相手にしないでください。

不審な電話は無視してください！



事例②【マイナンバー制度詐欺】

▼手口 マイナンバーの手続きをしてあげるから番号を教えるように電話がかかってきます。教えた後に、また電話がかかってきて、「マイナンバーを第三者に教えることは犯罪であり逮捕される」と不安をあおりながら言い、逮捕されないようにしてあげるが、そのためにはお金が必要であるとして、お金を搾取するものです。

▼対策 無視してください。公的機関などが電話でマイナンバーを聞くことはありませんので、相手にしないようにしましょう。

困ったときには、消費生活センターに相談してください。

※市消費生活センター

(市役所商工観光課内)

☎0996(73)1211

(内線1112)

知っていますか？ 「おくすり整理そうだんバッグ」

残薬などのムダをなくすことで、
患者の医療費負担の軽減につながります。



かかりつけの薬局にご相談ください。
※出水郡薬剤師会事務局
☎ 0996(82)4683

「おくすり整理そうだんバッグ」は、高齢の患者本人や家族、在宅医療・介護に関わる従事者が、自宅に残っている薬を薬局で預かり、薬剤師がそれを整理して、次の薬の処方に生かすためのものです。

安心して飲んでいただくために、薬剤師が、持参された飲み残しの薬の数量、保管状況、服用状況などをチェックし、古くなって使えない薬や使用済みの注射針を回収し、飲み間違いや小さい子どもの誤飲を防ぎます。

薬の服用を管理し、飲み残しを減らし、正しく薬を飲んでいただくことによって、薬本来の効果を発揮できます。

「おくすり整理そうだんバッグ」の使い方

※バッグは薬局に備え付けてあります。

- ① 薬が残って何の薬かわからなくなったり、薬の整理が出来なくなったりした時は、残った薬を「おくすり整理そうだんバッグ」に入れて「かかりつけ薬局」へ持っていきましょう。
- ② 薬剤師が必要な薬かどうか使用してもよい薬かどうか確認し、薬を整理いたします。
- ③ 場合により処方医に日数等の確認もしてもらえます。
- ④ 不要な薬は処分してもらいましょう。

7月、8月、9月、11月に実施 総合健診について

来場者数 2,642人
受診者は減少傾向

総合健診を、7月～9月に14日間、11月に2日間実施し、来場者数は2,642人でした。一部の検診を除いて、受診者がやや減少しました。

昨年度から続けて特定健診・長寿健診を受診されている方は約80%、5年間続けて受診された方は約45%です。毎年健診を受けることで検査値の変化に早めに気づくことができ、それが生活習慣病予防のきっかけになります。

平成28年度の健康診査希望調査を2月に実施します。

平成28年度の総合健診は日数を増やす予定です。健診を希望される方は希望調査にご回答ください。総合健診で実施する項目以外の検診も希望できます。

年に1度は健診を受けましょう！



受診者数

特定・長寿健診

特定健診

1,238人
(1,292人、-54人)

長寿健診

516人
(499人、+17人)

胃がん検診

1,139人
(1,325人、-186人)

大腸がん検診

1,838人
(1,819人、+19人)

腹部超音波検診

2,026人
(2,060人、-34人)

※かつこ内は、昨年度受診者数および今年との比較数

嘱託員・臨時職員 警備員・管理員

募集



阿久根市では、次のとおり嘱託員、臨時職員および警備員、管理員を募集します。
 なお、募集要項および申請書は、12月16日(水)から、市役所の市民相談室、各課窓口、三笠支所および大川出張所で配布します。

- 雇用期間** 平成28年4月1日から平成29年3月31日まで
- 資格** 応募資格等については、募集要項をご覧ください。
 なお、本募集は「障害者の雇用の促進等に関する法律」の趣旨を踏まえて実施します。
 障害者手帳の交付を受けている方は、雇用期間を延長する制度があります。
- 応募手続** (1) 提出書類 申請書1通および履歴書1通(障害者手帳をお持ちの方はその写し1通)
 (2) 受付期間 **平成27年12月16日(水)～平成28年1月12日(火)**(土日祝日を除く。)
- 提出先** 各担当課で受け付けます。業務内容などの詳細については、担当課にお問い合わせください。
- 選考日等** 選考日および選考方法については、募集要項をご覧ください。

嘱託員・臨時職員・警備員・管理員募集の連絡先一覧

議 会 事 務 局	連 絡 先 (直 通)	健 康 増 進 課	連 絡 先 (直 通)	都 市 建 設 課	連 絡 先 (直 通)
議 会 事 務 局 嘱 託 員	73-1254	栄 養 士 嘱 託 員		用 地 事 務 等 嘱 託 員	73-1183
総 務 課	連 絡 先 (直 通)	歯 科 衛 生 士 嘱 託 員	73-1228	建 築 技 能 (大 工) 嘱 託 員	73-1189
電話交換・放送業務等嘱託員	73-1212	訪問指導嘱託員(保健予防) (正看護師)	73-1224	市営住宅管理事務等嘱託員	73-1192
庁舎・公用車管理員		訪問指導嘱託員(国保) (正看護師)		道 路 作 業 指 導 等 嘱 託 員	
事務補助員		レセプト点検事務嘱託員	73-1229	道 路 維 持 作 業 補 助 員	73-1257
市役所庁舎警備員		介護保険専門指導嘱託員 (認定訪問調査員)		学 校 図 書 館 嘱 託 員	
交通安全専門指導員 郵便物使送	73-1210	介護保険専門指導嘱託員 (給付点検及び分析事務)	連 絡 先 (直 通)	学 校 用 務 員	連 絡 先 (直 通)
企 画 調 整 課	連 絡 先 (直 通)	地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー	連 絡 先 (直 通)	学 校 教 育 課	連 絡 先 (直 通)
働く女性の家指導員	73-1214	専 門 指 導 嘱 託 員 (正看護師又は保健師)	73-1272	学 校 教 育 支 援 教 員	73-1258
働く女性の家警備員		専 門 指 導 嘱 託 員 (介護支援専門員)		特 別 支 援 教 育 支 援 員	
税 務 課	連 絡 先 (直 通)	専 門 指 導 嘱 託 員 (主任介護支援専門員)		理 科 教 育 支 援 員	
市 税 等 収 納 嘱 託 員	73-1202	専 門 指 導 嘱 託 員 (健康運動指導士)		生 涯 学 習 課	連 絡 先 (直 通)
税 務 窓 口 事 務 等 嘱 託 員		訪 問 指 導 嘱 託 員 (正看護師)	連 絡 先 (直 通)	社 会 教 育 指 導 員	72-1051
市 民 環 境 課	連 絡 先 (直 通)	農 政 課	連 絡 先 (直 通)	市 民 会 館 警 備 員	
市役所窓口事務等嘱託員	73-1218	農村環境改善センター作業員	73-2191	脇本地区公民館警備員	
不法投棄等監視・指導嘱託員	73-1219	農村環境改善センター管理員		大川地区公民館管理員	
海岸清掃作業員		農村環境改善センター警備員	連 絡 先 (直 通)	青 年 の 家 管 理 員	
事業所ごみ分別対策推進員	連 絡 先 (直 通)	水 産 林 務 課	連 絡 先 (直 通)	水 道 課	連 絡 先 (直 通)
生 き が い 対 策 課		栽培漁業センター技術嘱託員	73-1162	水 道 事 業 事 務 補 助 嘱 託 員	73-1109
保 育 士 嘱 託 員		栽培漁業センター作業員		施 設 管 理 業 務 補 助 嘱 託 員	
保 育 園 看 護 師 嘱 託 員		鳥獣被害対策パトロール員	73-1165	簡 易 水 道 事 務 嘱 託 員	
保 育 園 給 食 嘱 託 員	72-3939	鶴川内集会施設管理員	連 絡 先 (直 通)	三 笠 支 所	連 絡 先 (直 通)
家 庭 相 談 員		消 費 生 活 相 談 員	73-1114	三笠支所窓口事務等嘱託員	75-0002
要 援 護 者 訪 問 相 談 員	73-1241			大 川 出 張 所	連 絡 先 (直 通)
子育て支援センター保育士	72-3939			大川出張所窓口事務等嘱託員	74-0001
				大川診療所看護師嘱託員	
				大川診療所医療事務嘱託員	

※ 市外局番は、「0996」です。

※ 応募書類の受付は、各課の窓口で行います。業務内容などの詳細については、
 各課にお問い合わせください。

マイナンバー制度について

◆通知カードをまだ受け取られていない方へ

マイナンバー制度が始まり、転送不要の簡易書留で「通知カード」が送付されておりますが、市内に住民票のある方で「通知カード」をまだ受け取られていない方は次の書類などをご持参のうえ、市民環境課窓口でお受け取りください。

受け取りの際に必要なもの

◇受け取りが本人の場合

・本人確認書類

(免許証など顔写真付のものは1点。保険証、年金手帳などの場合は2点)

◇受け取りが代理人の場合

・本人および代理人の本人確認書類

(コピーは不可)

・委任状

◆通知カードの再交付について

マイナンバーの記載された通知カードは、個人情報記載された大切な書類です。通知カードを紛失された方は、警察署へ届出をしていただき、その後、市民環境課で再交付の手続が必要です。(再交付は有料です。また、交付までに2週間程度かかります。)

※問い合わせ先

市民環境課 住民年金係

☎0996 (73) 1218

移動 動ねんきん相談所の開設 (事前に予約が必要です)

国民年金、厚生年金、船員保険などの年金制度全般に関することへの『移動ねんきん相談所』を開設します。

相談には、川内年金事務所の職員などが応じます。ご利用される方は、事前に予約が必要です。ご注意ください。予約の際は、「相談内容」「氏名」「基礎年金番号」「連絡先(電話番号)」などをお知らせください。

◇日時 1月21日(木)

午前10時～午後3時30分

※予約時間の10分前までに待合室にお集まりください。

◇場所 市民会館 第10会議室(1階)

◇持参するもの

・印かん

・年金手帳、年金証書、ねんきん特別便、ねんきん定期便など

・本人確認のできる資料

※運転免許証、健康保険証など

また、代理人の場合は委任状も必要です。

◇予約受付

1月4日(月)～1月14日(木)(厳守)

※予約受付先

市民環境課 住民年金係

☎0996 (73) 1218

後 納制度が変わりました (平成27年10月から)

10年後納制度が9月末で終わり、引き続き、「5年後納制度」が始まりました。5年以内に国民年金保険料の納め忘れがある方は申込みにより、平成27年10月から平成30年9月までの3年間に限り、国民年金保険料を納めることができます。

この機会にぜひご利用ください。

▼後納制度で2年以上前の保険料を納付するメリット

・年金の受給資格が得られる可能性があります。

・将来受け取る年金額が増額します。

※問い合わせ先

市民環境課 住民年金係

☎0996 (73) 1218

学 校給食用物資の 納入希望者を公募します

阿久根市学校給食センターでは、平成28年度給食用物資の納入を希望され

る市内業者を募集します。

納入を希望される業者の方は、平成28年1月7日(木)から1月29日(金)までの間に、学校給食センターへお申し込みください。申込書(指定願)は、同センターで準備しています。

ただし、法人組織による大規模小売店(通称スーパー)は除きます。

※申込・問い合わせ先

阿久根市学校給食センター

☎0996 (72) 7081

ミツバチを 飼育されている方へ

ミツバチの群の配置を適正にするのと、はちみつなど増産を図るとともに、農作物の花粉交配を効率化することを目的に養蜂振興法が改正されました。これに伴い、ミツバチを飼育されている方は、毎年1月末までに飼育届けの提出が必要です。ただし、花粉交配用を使用する一定の期間だけ飼育する方の届出は不要です。届出をされていない方はご連絡ください。

※問い合わせ先 農政課 農政管理係

☎0996 (73) 1142

本

町暮れの市

(12月25日(金)午前8時～午後6時、本町通りサカウチ ☎0996 (73) 3131)

臨時福祉給付金の申請はお済みですか

現在、市では、臨時福祉給付金の申請をされて支給決定した方から順次臨時福祉給付金（一人あたり6千円）を支給しています。

臨時福祉給付金の申請受付期間は、12月28日（月）までとなっており、申請されない方と支給されませんので、ご注意ください。

臨時福祉給付金支給対象者

平成27年1月1日現在、本市に住民登録があり、平成27年度分市県民税が課税されていない方です。ただし、課税されている方の扶養となっている方と生活保護受給者は除きます。

なお、市では、対象者へ9月上旬に申請書類を送付してあります。

※問い合わせ先

生きがい対策課 福祉係

☎ 0996（73）1240

農業委員会委員選挙人名簿の登録申請について

平成27年9月4日に農業協同組合法等の一部を改正するなどの法律が公布され、その中で農業委員会委員の公選制が廃止されることになりました。

このため、毎年1月1日付で農業委

員会委員選挙人名簿の登録申請をお願いしておりますが、平成28年からこの必要はありませんので、お知らせします。

※問い合わせ先

・農業委員会事務局

☎ 0996（73）1249

・選挙管理委員会事務局

☎ 0996（73）1267

償却資産の申告はお早めに

償却資産の所有者は、資産台帳の登録とその価格決定に必要な事項を毎年、申告することが義務づけられています。

平成28年2月1日（月）までに税務課固定資産税係まで申告してください。

◇償却資産とは

会社や個人で工場や商店などを営営されている方が、事業のために所有している次のものが該当します。

①構築物 ②機械・装置 ③船舶 ④航空機 ⑤車両・運搬具 ⑥工具・器具・備品など

また、固定価格買取制度の認定を受けて取得された再生可能エネルギー発電設備（太陽光発電設備）も償却資産の対象となります。

ただし、低圧かつ10KW未満の住宅等太陽光発電設備は、申告の必要はありません。

※問い合わせ先 税務課 固定資産税係

☎ 0996（73）1204

阿久根市美しい海のまちづくり公社従業員・作業員募集！

◇募集職種

(1) 市内公園管理作業員

▽業務内容

市内公園等の除草・清掃など

▽募集対象者

昭和21年4月2日以降に生まれた方で、普通1種運転免許取得者（ただし、AT限定不可）

(2) 道の駅「阿久根」従業員

▽業務内容

厨房係・サービス係

▽募集対象者

昭和26年4月2日以降に生まれた方

◇募集人員 いずれの職種も若干名

◇雇用期間

平成28年4月1日～平成29年3月31日

◇応募手続

▽提出書類 履歴書1通、申請書（申請書は、公社で配布しています。）

有料広告

70歳以上

マキドラの まごころ高齢者講習



当校の免許の高齢者講習は親切丁寧なスタッフがまごころ込めて対応いたします。

マキオドライビングスクール

☎ 0996-72-1026 月～土曜 9～17時

▽受付期限

12月18日（金）～平成28年1月15日

（金）

※提出・問い合わせ先

（公財）阿久根市美しい海のまちづくり公社

☎ 0996（72）1755

天草地域フェリー航路プレゼンテーション

天草地域フェリー航路利用促進協議会では、鹿児島県北薩地域、熊本県天草地域、長崎県島原地域を結ぶフェリー航路を期間中に5m未満の車両で2つ以上利用された方に、天草の特産

まちのイベント紹介▶▶▶

1月10日(日)
午前8時30分～

市民会館前広場
※一斉放水は阿久根漁港新港

消防出初式 問い合わせ先

阿久根消防署
☎ 0996-72-0119

新春恒例の消防出初式を開催します。消防団員などが日ごろの訓練成果を披露するほか、市中行進や阿久根漁港新港において、一斉放水します。市民の安心・安全を願って行う一斉放水は圧巻です。ぜひご家族そろってご来場ください。

お

子さまの教育資金を「国の教育ローン」がサポート

「国の教育ローン」は、高校、短

よりそいホットライン
0120-279-338

▽相談例 生活、仕事、住居、自殺念慮、心、家庭、お金、病気、障がい、犯罪、性、DV・性暴力、子ども、法律・法的手続き、行政・その他の諸手続き、教育、人間関係、外国籍、被災地・原発など

※問い合わせ先

よ

24時間年中無休電話相談

どんなひとの、どんな悩みにもよりそって、一緒に解決する方法を探します。電話相談の専門員がお待ちしています。ひとりで抱え込まずに、お電話ください。

▽相談例 生活、仕事、住居、自殺念慮、心、家庭、お金、病気、障がい、犯罪、性、DV・性暴力、子ども、法律・法的手続き、行政・その他の諸手続き、教育、人間関係、外国籍、被災地・原発など

天草地域フェリー航路利用促進協議会事務局

◇応募締切

平成28年3月15日(火)必着

◇抽選結果 当選者のみ通知

※問い合わせ先

当協議会事務局

☎ 0969 (23) 1111

大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学などに入学・在学するお子さまをお持ちのご家庭を対象とした公的な融資制度です。

詳しいことはお問い合わせください。

◇融資額 お子さま1人につき350万円以内

◇金利 年2.15%

※母子家庭の方などは、

年1.75%

◇返済期間 15年以内

※母子家庭の方などは、

18年以内

※問い合わせ先

教育ローンコールセンター

03 (5321) 8656

確定申告無料相談のお知らせ(要予約)

◇実施時期

平成28年2月1日(月)～平成28年2月29日(月) (ただし、土日祝日は除く。)

◇場所

南九州税理士会出水支部の各会員事務所

◇相談内容

個人の所得税・消費税に関する相談

◇報酬

申告に関する相談(30分程度)は無

料。ただし、具体的に申告書の作成を依頼する場合は有料。

◇予約

相談を希望される税理士事務所に必ず電話などで相談日時の予約をしてください。

※税理士には、職務上知り得た秘密を守る義務が課せられていますので、安心してご相談ください。

また、税理士の資格のない人が税務代理や税務書類の作成、税務相談をすること(いわゆる「にせ税理士」)は、税理士法で固く禁じられています。

※問い合わせ先

(阿久根市内の南九州税理士会出水支部の各会員事務所)

・庵 秀志

赤瀬川 1123-3

☎ 0996 (72) 0111

・大田 俊雄

波留 574-3

☎ 0996 (73) 0453

・寺畑 幸雄

脇本 13129

☎ 0996 (75) 0662

・東園 信一郎

鶴川内 10271-1

☎ 0996 (79) 4339

みんなのうた



《阿久根短歌会》

※送り仮名は歴史的仮名遣いを使用しています。

施設より一時帰宅の老人が

そつと涙ぐむ「我が家はいいね」

有田イチエ

雨あとの野辺を歩けば冷え冷えと

髪を乱しぬ晩秋の風

白濱 ノブ

人は皆誰にも言はず重いもの

背負うて生きるか笑顔たやさず

飛松 保子

命には限りのありと諾ふも

煩惱背負ひてガン検の結果まつ

亀澤 笑子

《阿久根俳句会》

爽やかに遠き山々暮なずむ

下 蘭 良子

名園に茶室ゆかしき冬構

中 尾 啓子

城跡に八代宮や七五三

谷 口 俊明

不知火の海を眼下に城の秋

下 蘭 沙津

《薩摩狂句 阿ん文旦会》

題 「白髪」

貧乏所帯 白髪染め負け 医者い行つ

齊藤バリカン

【唱】慣れんことすつ かえつちや銭ん要いじや

宿ん妻 白髪を染めて 若造い 林田クイーン

【唱】近き 茶のん会どが あいやしか

図書館へ行こう！

市立図書館／☎0996-72-0607

開館時間／午前9時～午後7時

『年末年始の休館のお知らせ』

市立図書館は12月28日(月)～1月4日(月)まで休館となります。
本の返却は、休館明けにお願いします。

- ・1月9日(土) 午後2時～バンビ教室(読み聞かせ)
- ・1月23日(土) 午後2時～映画会



新刊案内

●『運命の花びら 上・下』 森村 誠一(著)

吉良邸討ち入りによって仲を裂かれた赤穂浪士・前原伊助と、吉良家の奥女中・千尋。以後、日本の歴史を彩った節目に、ふたりの家系に連なる者たちが幾度も巡り会い…。

●『誰もが知ってる小さな国』 有川 浩(著)

はちみつを採集する「はち屋」の息子、ヒコ。ある日、両親の手伝いをしに山に入るが、どこからか声が聞こえて…。誕生から半世紀の時をこえ、佐藤さとりが生み出したコロボックルの世界を有川浩が書き継ぐ。

●『ヨイ豊』



梶 よう子(著)

黒 船来航から12年。豊国が亡くなって、歌川を誰が率いるのか。ひと回り歳が違う兄弟弟子の清太郎と八十八は、尊王攘夷の波が押し寄せる不穏な江戸で、一門を、浮世絵を守り抜こうとする。

●『世界を動かすことば 世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ』 百瀬 しのぶ(作) チーゴ(絵)



世 界一貧しい大統領が教えてくれる、本当に大切なことって？ウルグアイの大統領・ペペと、ペペの言葉で人生の考え方を変えた少年、ユウトの物語。世界中に衝撃を与えたペペのスピーチも紹介する。

※うぶごえ・おくやみは、個人情報保護のため掲載していません。
ご了承ください。

第 14 回 K K B ふるさと CM 大賞 2015

「阿久根発祥の柑橘 大将季」で「すてがたいデ賞」受賞



各市町村の特産品や観光地など「ふるさと」をPRする30秒CMを制作し、賞に応じてCM放映本数を決めるふるさとCM大賞が開催され、本市から「阿久根発祥の柑橘 大将季」を制作し応募したところ、「すてがたいデ賞」を受賞しました。CM放映本数は、15本で今後、KKB鹿児島放送でスポット放送されます。なお、制作したCMは市のホームページでご覧になれます。御協力くださった方々、本当にありがとうございました。



作品は、市のホームページからご覧になれます。

阿久根市 ふるさとCM

制作協力してくださった
大野孝一さん

検索

「大将季」とは？

● 大野孝一さんの農園で発見された不知火の枝変わり

平成9年に脇本地区の大野孝一さんの農園で「不知火」の枝変わりが発見され、審査後、平成18年に「大将季」として品種登録されました。

特徴は、不知火に比べ、果皮や果肉は赤味を帯びほんのり酸っぱさを残しながらも、糖度が高く濃厚な味わいです。



「聞いてよ阿つくん」は休載しました



今月の題字

あくね

◀田代小学校
2年

いけだ じょうじ
池田 丈児くん

<ひと言>

●心に残ったこと

ふれあい参観デーのときに、地域の人と竹で水鉄砲を作りました。竹に道具でくるくると穴をあけるのが楽しかったです。

●将来の夢に向かって

僕の夢は、古代生物学者になることです。その理由は、いろんな化石が好きだからです。夢のために、たくさん本を読んでいます。

12月初旬に、阿久根市脇本地区でサトウキビの収穫がありました。サトウキビと聞けば県南西諸島をイメージしますが、脇本地区でも古くから栽培されているようです。一説によると、明治3（1870）年頃、当時外来船の出入りが多かった脇本港に天草の船乗りが、脇本の土質がサトウキビ栽培に適しているというところを知り、脇本の有志に図り栽培を始めたといわれています。また、深田の宮原金



蔵が明治5（1872）年に、琉球から持ち帰ったという説もあります。温暖な気候が適し、明治30年代や戦後の昭和20年から30年代においては、黒糖の製造が盛んで、多くの住民に親しまれていたといわれています。現在、市内の主な製糖所は2か所ありますが、変わらぬ製法で主に市内に流通しています。南島とは一味違った阿久根産の黒糖を味わってはいかがでしょうか。（所崎）



人のうごき（11月30日現在）

前月比

人 □ 21,947人 （－ 6）

男 10,295人 （－14）

女 11,652人 （＋ 8）

世帯数 10,419世帯 （－ 1）

●出生 10人/●死亡 28人

●転入 43人/●転出 31人

※うぶごえ・おくやみは、個人情報保護のため掲載していません。ご了承ください。



今月の元気者は、『尻無皆援隊』の皆さんです。
平成27年11月に、大川地区在住の有志の方々と結成され、現在15名で尻無区を中心に活動されています。代表の大田修さん（尻無区長）は、「行政ばかりに頼らず、自分たちでできることはみんなと力を合わせて行っていく、そういう思いを持つ集まりです。」と話されました。結成後初の出動として、同月15日に、隊の皆さんと地元住民を合わせて25人で、小麦集落黒木場線から紫尾林道までの約1kmの区間を、大雨の影響で倒れていた大木の片付けや路肩崩れの撤去作業を行いました。

大田さんは、「これからも地区のためにいろいろな作業に取り組んでいくつもりです。みんなで無理せず行っています。力を貸してくださる方は大歓迎です。お声かけください。」と話されました。

尻無皆援隊 代表 大田 修(尻無区長)

TEL 0996-74-1006

平成28年成人式 1月4日(月)開催



昨年の成人式

会場 市民会館大ホール / 受付 午後1時～

平成7年4月2日から平成8年4月1日までの出生者で、阿久根市に住民登録をしている方のほか、過去に本市に在住経験があり、本市での成人式出席を希望される方も出席できますので、12月22日(火)までに生涯学習課へご連絡ください。

◎問い合わせ先 阿久根市 生涯学習課(市民会館)
☎0996-72-1051

有料広告

地元 阿久根の海の幸
下ごしらえ代行業

有限会社やまた水産食品
鹿児島県阿久根市晴海町11番地
TEL:0996-72-3033 FAX:0996-72-3035

有料広告

中古住宅・空家の相談は。。。

(賃貸・売却・買取・解体撤去など)

宅建業免許 知事(11-第1472号)

解体業免許 知事(登24-231号)



(有) 出口殖産

阿久根市赤瀬川3013-7

TEL 0996-73-0754

FAX 0996-73-0130

E-mail deguchi@po2.synapse.ne.jp

